

反歌

三三二八番

かむなび
神奈備の
みもろ
三諸の山に
いは
斎ふ杉
おも
思ひ過ぎめや
こけむ
苔生すまでに

三三二九番

いぐした
斎串立て
みわ
神酒する奉る
はふりへ
祝部が
うずの玉陰
み
見ればともしも